



令和4年度 北秋田市二十歳の集い

感謝を胸に、未来へ羽ばたけ!

令和4年度北秋田市二十歳の集いが8月15日に北秋田市文化会館で行われ、二十歳を迎えた人たちが輝かしい未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。

式典には対象者261名のうち154名が参加したほか、市および教育委員会、県議会議員、市議会議員、市内小中学校・高校の校長、中学校時代の恩師らが出席し二十歳の門出を祝いました。

このほかに、会場への参加ができなかった希望者に向け、インターネットでの配信が行われました。

式典で津谷市長は「成年年齢の引き下げにより、これまでの成人式を二十歳の集いと改めた転換期に、式典に参加された皆さまには、高い志のもとふるさとと繋がりがながら自信をもって歩んでほしい」と式辞を述べました。

二十歳の集い代表として、宮野空見さんが「この地で生まれ育ち、素敵な仲間と出会えたことは一生の宝物です。将来、看護師として地元秋田に恩返しをしたいので、これからも感謝の気持ちを忘れず、日々精進することを誓います」などとあいさつをしました。

式典後は、本城奈々氏による記念公演「自分を生きる」が行われ、北秋田で夢を追い続ける姿に共感していました。

4名の二十歳に 抱負や将来の夢 を聞いてみました



かおり
金夏織さん (大学生)
森吉中学校出身

家族や周りの方々の支えがあって二十歳の集いを迎えることができました。私は今、弘前の大学で勉強しています。将来は地元に戻り、栄養士として地域に貢献したいと思えます。



ひな
安井陽菜さん (大学生)
鷹巣南中学校出身

野球、スキー、受験などなど、これまでたくさんの地域の人たちにお世話になりました。医者になったときにきちんと恩返しができるよう、今は勉強を精一杯頑張ります。まずは進級!



るい
木村瑠生さん (公務員)
合川中学校出身

私は今、社会人として国税関係の仕事に就いて頑張っています。今の自分があるのは、間違いなく家族、友人、先生方のおかげです。その感謝はとてこの程度の文字数で表すことはできません。



まこ
鈴木真子さん (大学生)
阿仁中学校出身

家族をはじめ多くの方々に支えられ二十歳を迎えることができました。将来は秋田で助産師として活躍し、女性とその家族の生涯を支え笑顔を守っていきたく思います。今はどんなことにも屈せずに頑張りたいです。

ゆうすけ
柴田佑介さん (大学生)
森吉中学校出身

この大変な時期の中、たくさんの方々の支えのもと二十歳の集いを迎えることができました。一人の大人としての自覚と責任を持ち、どんな時も感謝の気持ちを忘れず、目標に向かっていきたいです。



オンラインでの参加代表 柴田さん



本城奈々氏による記念公演



二十歳の集い代表 宮野さん